

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

安心・安全・快適・環境・健康・福祉に配慮した豊かな生活空間の創造を目指し、健全な若者育成と魅力溢れる社会の実現に貢献

売上高
788億円

営業利益
87億円

ROE
15%以上

管理戸数
104,000戸

② 中長期の経営戦略

1. 人的資本への投資

従業員を資産として捉え、生活と仕事の調和、ダイバーシティ、教育、社員エンゲージメント向上に取り組む

2. 知的資本の強化

データドリブン文化推進、DXリーダー配置、DXベンチャーへの投資を通じ競争優位性構築

3. 気候変動対応

TCFD提言に基づく情報開示、ZEH等環境対応物件展開、リノベーションや再エネ活用推進

4. 事業ポートフォリオ拡大

総額約300億円の投資、M&Aグロース推進、学生マンション事業の成長と新規事業領域への投資

③ 対処すべき課題

① 業務改革と生産性向上

- ・ BPR、DX、BPOを組み合わせた組織基盤の構築
- ・ 人的資本、知的資本、気候変動、事業ポートフォリオへの重点対応

② 市場シェア拡大

- ・ 学生マンション市場シェア約5%から拡大を目指す
- ・ 既存の優位性維持しながら市場開拓継続

③ ガバナンス強化

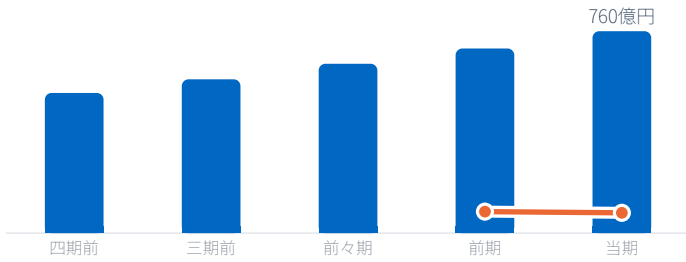
- ・ 2025年1月14日付で公表した再発防止策の着実な実行
- ・ 内部統制及びコーポレート・ガバナンスの継続的強化

面接で使えるポイント

- ・ 長期ビジョン『Grow Together 2030』実現に向け、人間性とテクノロジー融合による価値創出を重視
- ・ 学生マンション市場で現在約5%のシェアを有し、残された市場拡大の成長機会は大い
- ・ 『両利きの経営』と『社員全員の経営』を基本方針に、BPR・DX・BPOの業務改革で競争優位性を強化

証券コード 3480

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
760億円営業利益率
10.1%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 45.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
523万円

不動産業内 110位/130社

平均年齢
43.4歳

不動産業内 25位/131社

平均勤続
12.0年

不動産業内 17位/131社

女性管理職
19.0%

不動産業内 19位/76社

男性育休
66.7%

不動産業内 32位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ジェイ・エス・ビー[3480]: 完全子会社の吸収合併（簡易合

